

のぶすま通信

R-12月

～ふるさと河辺を愛する子供たちを 地域で育てよう～



早くも 師走も 3分の1 終わりましたが、
令和元年の冬は 暖かいようですね。皆さま
元気にあそびしてですか？ このところ
「地域存続のカギは青少年育成にあり」と
いう言葉をよく耳にします。今月も
地域の皆さんに たくさん学校に来て
いただき、子どもたちと交流していただ
きました。 ありがとうございます！



11月 河辺幼小中合同学芸祭

17日～みんなが主役 かかやけ笑顔

広がり感動～



「ヒロシマ」の劇

みんなの広島県が
上手でノメってもら
いました。♡



子どもたちの普段の学習や総合的
な学習を見ていただく いい機会です。 応援の河辺河童さん

小学生の「オール・ニュー・ワールド」の トーン・タイム
演奏は 体育館の静寂の中

子どもを中心にトーンタイムの澄んだ音色が 水紋の様に広がる

会場を包むのを感じ、感動でした。幼稚園の劇では 3人が各々の得意「なこ」を
折らせて、元気いっぱいの演技に、拍手喝采でした。小「ヒロシマ」の劇では 修学
旅行に行った6年生の平和学習を 演じることで 深めていて、ラストでは涙を
ぬぐう方も多く、平和について 考えさせられました。

中学生は「ふるさと学習」「職場体験」「福祉体験」、
「海外派遣事業参加」の報告が行われました。（詳しくは 河中HP
午後の「大洲臥龍太鼓」演奏会+体験には、



中学生との笑顔のコラボ♪

河辺中出身の 福田啓三さん
の指導で、中学生が「コラボ」
して会場を盛り上げました。



華麗な バチさばき!!

中学生の自主発表は、キレイのダンスあり、クイズや
落語「初天神」の芝居仕立てありで、「笑いあり、涙
ありで、とても充実した学芸祭を楽しませてもらったよ」
と、河辺の子ども one-Team に称賛の声をいただきました。





12月 幼・小・中 もちつき体験

5日 10月7日に稲刈りして収穫したもち米が

「20.8」kgもとれました。生活改善

グループさん・老人会さん・河童会さん・保護者

の参加で「もちつき」をしました。

朝から準備。お昼も子ども

たちと「河童のふし給食」を食べ

準備OK!! お家でもさねをつくといひうらま..今日、貴重な

体験です。幼稚園児も小こはさねで「ハッパンハッパン」

「がんばれ!がんばれ!」お母さん方にもちをきってもらい、もち

丸め! ささくさねこ餅でいただきました。♡

つき下では「ほっぺがみる」といいますか。給食後の子どもが
「ちや食べた!」「私はワケ!」とびっくりする程食べて、みんなで

美味しくいただきました。

この日はお仕事の都合で来ていただけませんでしたか?

お米を育て下さった生見さん! お世話になった皆さまありがとうございます
ました。

※ということで、今日の河童検定は稲作と関係ある「年末の行事」です。→



<< 放課後教室 >>

学芸祭は「^{うた}吟とともに」と題し発表しました。

今の気持ちを回に出せば「吟」と言葉と「
永くひいてうたえ」詠。私たちの吟詠です。

「うた」はいつも人と共にあり
ます。働く喜びをうたった
ヨサコイラン節を踊り、華を
添えました。

中3生も独吟で参加です。

うれしい時も、悲しいときも
吟=うたが子どもたちの支えと

つなげたい...と詩吟を指導

しています。毎週水曜日 PM 3:15~です。ご見学お待ちしております。

文責 地域コーディネーター 田中 治子

